



映画を作る以外の生き方はないのだろうか？  
 みんなから「お前にはムリだ」と言われました。  
 そうかもしれないし、違うかもしれない。  
 で、僕はそれについての映画をすることにしました  
 — ハル・ハートリー  
 新作『トゥ・ランド』ディレクターズノートより

## ニューヨークの片隅で インディペンデントであり続ける 孤高の監督の唯一無二の映画世界

### ハル・ハートリーという生き方

90年代に黄金期を迎えたアメリカのインディーズ映画シーンは、しだいにハリウッドの商業主義に呑み込まれ、メジャーが才能ある若者たちを発掘するための狩り場となった。

ある者は成功し、ある者は失意とともに姿を消し、ある者は活況を呈しつつあったテレビ業界に飛び込んだ。そして気がつけば、ハル・ハートリーだけが同じところにいる。

ずっと変わらずインディペンデントを貫き、変化は受け入れても、青臭さも、こじらせた優しさも野心的な実験精神も手放さずにいた。

ハートリーの映画では、誰もが何から抜け出そうともがく。ぎこちなく会話し、突然失神し、踊りだし、不器用に恋に落ちる。そして社会の端っこでずり落ちそうな彼らと世界のありさまを透徹に見つめているからこそ、そら恐ろしいほどシニカルで、シュールだけど現実的で、とほまなく可笑しい。

つまりは、時代の奔流に呑み込まれることなく、自分が自分であり続けるための映画が、ここに揃っているのである。

#### ハル・ハートリー Hal Hartley

1959年、NY州ロングアイランド、リンデンハースト生まれ。NY州立大学パーチェス校で映画を学び、1989年に『アンビリーバブル・トゥルース』でデビュー。続く『トラスト・ミー』(90)と『シンプルメン』(92)でNYのインディーズシーンを代表する存在となる。『ヘンリー・フール』(97)でカンヌ国際映画祭脚本賞受賞。近年はクラウドファンディングで資金を調達し、コロナ禍による制作中止を乗り越えて11年ぶりの最新作『トゥ・ランド』(25)を完成させた。

## 4.11 SAT - 4.24 FRI 2週間限定上映

4.11 SAT	12:30- アンビリーバブル・トゥルース	14:25- トラスト・ミー	16:35-(予告なし) シンプルメン ★
4.12 SUN	12:30- ヘンリー・フール	15:05- DAYS of 16mm FILMSプログラムA	17:00-(予告なし) はなしかわって ★
4.13 MON	14:40- シンプルメン	16:50- トラスト・ミー	19:00-(予告なし) ブック・オブ・ライフ ★
4.14 TUE	14:55- トラスト・ミー	17:05- DAYS of 16mm FILMSプログラムA	19:00- アンビリーバブル・トゥルース
4.15 WED	14:35- ヘンリー・フール	17:10- シンプルメン	19:20- はなしかわって
4.16 THU	14:55- シンプルメン	17:05- アンビリーバブル・トゥルース	19:00- トラスト・ミー
4.17 FRI	14:50- DAYS of 16mm FILMSプログラムA	16:45- DAYS of 16mm FILMSプログラムB	18:10- ヘンリー・フール
4.18 SAT	12:30- シンプルメン	14:40- ブック・オブ・ライフ	16:05-(予告なし) ヘンリー・フール ★
4.19 SUN	12:30- アンビリーバブル・トゥルース	14:25- DAYS of 16mm FILMSプログラムB	15:50-(予告なし) トラスト・ミー ★
4.20 MON	15:00- はなしかわって	16:25- ヘンリー・フール	19:00- アンビリーバブル・トゥルース
4.21 TUE	14:55- アンビリーバブル・トゥルース	16:50- トラスト・ミー	19:00- シンプルメン
4.22 WED	15:00- ヘンリー・フール	17:35- DAYS of 16mm FILMSプログラムB	19:00-(上映前解説あり) DAYS of 16mm FILMSプログラムA
4.23 THU	14:40- シンプルメン	16:50- トラスト・ミー	19:00-(上映前解説あり) はなしかわって
4.24 FRI	15:25- ブック・オブ・ライフ	16:50- シンプルメン	19:00-(上映前解説あり) アンビリーバブル・トゥルース

★ 上映後トークあり ※トーク詳細はユーロスペースの公式サイトをご覧ください。劇場に直接お問い合わせください。  
 ♥ 火曜サービスデー



私をうけとめて

# HAL HARTLEY

『トゥ・ランド』公開記念

特集：ハル・ハートリー 90's インディーズの伝説

THE UNBELIEVABLE TRUTH TRUST SIMPLE MEN HENRY FOOL  
 THE BOOK OF LIFE MEANWHILE DAYS OF 16mm FILMS

アンビリーバブル・トゥルース トラスト・ミー シンプルメン ヘンリー・フール ブック・オブ・ライフ はなしかわって 16mm 初期中短編集

4.11 SAT - 4.24 FRI ユーロスペース

PF

halhartley.com 配給：ポッシブルフィルムズ halhartley.com 配給協力：ユーロスペース、Gucchi's Free School、Hal hartely / Possible Films, LLC

ハル・ハートリー最新作 //

『トゥ・ランド』 4.25 SAT 公開



渋谷・文化村前交差点左折  
**ユーロスペース**  
 EUROSPACE  
 TEL.03-3461-0211 www.eurospace.co.jp

# 上映作品ラインナップ & NYマップ

上映作品はすべてNY州が舞台。物語が語られている場所をマップ化しました。



ステタンアイランドフェリーでマンハッタンへ

## ブック・オブ・ライフ

### The Book of Life

1998年 / アメリカ・フランス / 63分  
出演：マーティン・ドノヴァン、PJハーヴェイ、トーマス・ジェイ・ライアン、二階堂美穂

1999年の大晦日、マグダラのマリアを連れてNYに降り立ったイエス・キリストは、黙示録のハルマゲドンを実行して人間を滅ぼすべくまで苦悩する。一方サタンは善人の魂を奪おうと奸計をめぐらせていた……。

デジタルビデオカメラで撮影し、スローシャッターの効果を活かした実験精神あふれる世紀末コメディ。ミュージシャンのPJハーヴェイがマグダラのマリア役に演技初挑戦。楽曲提供したヨ・ラ・テンゴのメンバーもチョイ役で顔を出している。



ブルックリン区ウィリアムズバーグ

## セオリー・オブ・アチーブメント

### Theory of Achievement DAYS of 16mm FILMS プログラム A

1991年 / アメリカ / 18分  
出演：ポップ・ゴッス、ビル・セイジ、エリナ・レーヴェンソン

ブルックリンに集う芸術家志望の若者たちを描いた群像劇。夢や現実を語り合う等身大の会話や、大勢がアパートに集まってくるクライマックスなど、最新作『トゥ・ランド』の若者版とも呼ぶべき雛形的な短編。



ブルックリン発、マンハッタンを縦断

## はなしかわって

### Meanwhile

2011年 / アメリカ / 58分  
出演：D・J・メンデル、二階堂美穂

職業不詳の中年男ジョーは、その日の寝ぐらとして友人の映画監督ハル・ハートリーの妻ミホのアパートを使わせてもらうことに。ハートリーの事務所のカギを借りてアパートに向かう道すがら、ジョーはさまざまな人の手助けをすることに。

お人好して器用貧乏な男のままならない人生をユーモラスに綴った一日の物語。主人公の名前が最新作『トゥ・ランド』と同じジョー・フルトンであることや、ロケーション主体の撮影スタイルなど『トゥ・ランド』と共通点が多い姉妹編的な中編。



Manhattan

## HAL HARTLEY N.Y. MAP

Queens  
Woodside

リンデンハーストとマンハッタン南部

## アンビリーバブル・トゥルース

### The Unbelievable Truth

1989年 / アメリカ / 90分  
出演：エイドリアン・シェリー、ロバート・ジョン・パーク、イーディ・ファルコ

世界の終わりと信じる17歳の少女オードリーと、元服役囚の自動車修理工ジョシュが恋をした。理想と現実のギャップの中でオードリーはマンハッタンでモデルのキャリアを選び、2人の距離は開いていく……。

職場の社長が突然出資を申し出たことで実現したハートリーの長編デビュー作。反復する会話、いきなり失神する登場人物、監督自身がエレキギターを弾く映画音楽など、ハートリー印が早くも確立している。後に映画監督になるケリー・ライカートの衣装スタッフが参加しており、1シーンだけ出演もしている。

Brooklyn

クイーンズ区ウッドサイド

## ヘンリー・フール

### Henry Fool

1997年 / アメリカ / 137分  
出演：トーマス・ジェイ・ライアン、ジェームズ・アー・パニアク、パーカー・ポージー

ゴミ収集場で働くサイモンの家に、謎めいた男が突然押ししかけて間借り人として住み着いた。ヘンリーと名乗る男は天才作家を自称し、サイモンに詩という表現手段を得たサイモンは、やがて文壇の問題児として注目を集めるが……。

芸術にまわりつく名声と才能の矛盾を、悪魔的なカリスマ風来坊とコミュ障で内気な弟関係を通じて描き出した人間的ドラマ。カ賞。後に連続編『フェライフル』(14)が発表され、三部作として完結した。



ワシントンハイツとリンカーンセンター周辺

## トゥ・ランド

### Where to Land

2025年 / アメリカ / 75分  
出演：ビル・セイジ、ロバート・ジョン・パーク

半引退状態の映画監督と、恋人や姪、仲間たちが織りなすドタバタな一日を描いたハートリー11年ぶりの最新作。4月25日公開。



リンデンハースト

## トラスト・ミー

### Trust

1990年 / アメリカ / 107分  
出演：エイドリアン・シェリー、マーティン・ドノヴァン、イーディ・ファルコ

予期せぬ妊娠をして退学処分になった高校生のマリア。さらに家を追い出され、露頭に迷うところを助けてくれたのは手榴弾を持ち歩く孤独な男マシューだった。不器用に寄り添い合う2人の愛と信頼の物語。



エイドリアン・シェリーをインディーズ界のミューズへと押し上げた長編第2作。サンダンス映画祭で脚本賞に輝いた。いま観ると「女性の自立」という裏テーマがより鮮明に浮かび上がる。

## キッド

### Kid DAYS of 16mm FILMS プログラム B

1984年 / アメリカ / 29分  
出演：リッキー・ルドウィグ、カレン・サイラス

大学の卒業制作として作られたハートリー初の短編。元恋人を追って町を出る決意をした若者にさまざまな邪魔が入る。「DAYS of 16mm FILMS プログラム B」では、87年の自主製作短編「地図職人の恋人」(29分)を併映。



Lindenhurst

リンデンハースト経由でサガポナックへ

## シンプルメン

### Simple Men

1992年 / アメリカ / 105分  
出演：ロバート・ジョン・パーク、ビル・セイジ、カレン・サイラス、リナ・レーヴェンソン、マーティン・ドノヴァン

恋人に裏切られて傷心中の泥棒ビルと、生真面目な大学生の弟デニス。爆破テロの容疑者として逃亡中の父親を探す旅に出る。わずかな手がかりを頼りにたどりついた家には、ワケあり風の女性2人が暮らしていた。



Sagaponack

マンハッタンからロングアイランドを東へ、島の行き止まりに向かって旅するミニマムなロードムービー。ソニックユースの「Kool Thing」にのせて3人の男女が踊るダンスシーンは90年代インディーズの伝説となった。舞台設定はNYだが撮影はテキサス州で行われ、独特の無国籍感が生まれている。